



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社インティメート・マージャー 上場取引所 東
コード番号 7072 URL <https://corp.intimatemerger.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 築島 亮次
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部部长 (氏名) 寒澤 陽平 TEL 03 (5114) 6051
定時株主総会開催予定日 2024年12月20日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2024年12月23日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	2,995	0.4	86	△37.9	86	△37.8	57	△43.3
2023年9月期	2,982	6.5	138	47.1	139	50.4	100	42.9

(注) 包括利益 2024年9月期 59百万円 (△40.7%) 2023年9月期 101百万円 (53.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	17.29	16.99	3.7	4.1	2.9
2023年9月期	30.77	29.95	6.9	6.8	4.7

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	2,122	1,604	74.0	474.49
2023年9月期	2,093	1,531	72.1	458.69

(参考) 自己資本 2024年9月期 1,571百万円 2023年9月期 1,508百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	10	△1	1	1,622
2023年9月期	148	△0	2	1,611

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年9月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,528	17.8	128	49.5	127	47.8	84	48.4	25.64

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2024年9月30日現在の発行済株式数（自己株式数を除く）を使用しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期	3,316,250株	2023年9月期	3,289,350株
② 期末自己株式数	2024年9月期	4,821株	2023年9月期	1,574株
③ 期中平均株式数	2024年9月期	3,307,842株	2023年9月期	3,278,709株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績 (2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	3,000	0.4	81	△40.7	82	△40.4	54	△46.0
2023年9月期	2,987	6.5	138	33.7	138	36.2	100	33.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	16.45	16.15
2023年9月期	30.72	29.90

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	2,107	1,589	74.9	476.76
2023年9月期	2,084	1,522	72.8	461.83

(参考) 自己資本 2024年9月期 1,578百万円 2023年9月期 1,518百万円

2. 2025年9月期の個別業績予想 (2024年10月1日~2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,533	17.8	122	48.5	83	52.7	25.09

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2024年9月30日現在の発行済株式数 (自己株式数を除く) を使用しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、決算発表日の2024年11月14日 (木) 同日に当社ホームページに掲載いたします。

当社は、2024年11月21日 (木) に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。なお、決算説明会はオンライン開催とさせていただきます。その模様及び説明内容 (動画) については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(表示方法の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復傾向など、経済活動の正常化が進みましたが、円安による物価上昇や原材料価格・光熱費の高騰などによる消費者の生活防衛意識の高まりから節約志向が続いており、依然として不透明な状況が続いております。

当社の主力事業が属するインターネット広告市場におきましては、2023年のインターネット広告市場が前年比7.8%増の3兆3,330億円(株式会社電通「2023年日本の広告費」)となり、高い増加率を継続しております。

また、Googleのwebブラウザの「Chrome」における3rd Party Cookieの廃止は取り止めとなりましたが、その他のブラウザでは既に3rd Party Cookieが利用できない状況に変わりではなく、引き続きCookieを代替するサービスである「ポストCookieソリューション」へ関心が寄せられております。

ソリューション毎の経営環境につきましては、マーケティング支援においては、イベント出展強化や外部パートナーを活用した営業活動の強化等、販路拡大のための積極投資が功を奏し、前年度と比較してアカウント数が増加しました。一方で、前年度にスポットで大口案件を受注していた影響や、データの付加価値が比較的低い既存案件の減額の影響により、単価は減少しました。

データマネジメント・データアナリティクスについては、「ポストCookieソリューション」の需要の高まりを受けて、DSPやSSP各社で、弊社の「IM-UID」を利用した配信が増加したため、配信量に応じたインフラ利用料が増加しました。その結果、単価も増加傾向となりました。

成果報酬型ディスプレイ広告運用サービス「Performance DMP」については、生成AIを活用した業務の効率化により、これまで受けられなかったバリエーションの案件が受注可能となり、アカウント数が増加傾向となっております。

費用面においては、「ポストCookieソリューション」の営業活動への注力のための人的資本への投資や、新たな株式報酬制度を導入したことにより、人件費が増加しました。また、一部業務の外注化や販売促進施策のための費用も増加しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高2,995,252千円(前年同期比0.4%増)、営業利益86,177千円(同37.9%減)、経常利益86,492千円(同37.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益57,205千円(同43.3%減)となりました。

なお、当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を行っておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は2,122,100千円となり、前連結会計年度末に比べ29,009千円の増加となりました。

流動資産は2,049,819千円となり、前連結会計年度末に比べ31,666千円増加しました。これは主に現金及び預金が11,095千円、売掛金が10,779千円増加したことによるものであります。固定資産は72,251千円となり、前連結会計年度末に比べ2,597千円減少しました。これは主に有形固定資産が1,009千円、投資その他の資産が1,377千円減少したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は517,797千円となり、前連結会計年度末に比べ44,134千円の減少となりました。

流動負債は411,497千円となり、前連結会計年度末に比べ44,134千円減少しました。これは主に買掛金が9,791千円、未払法人税等が16,586千円減少したことによるものであります。固定負債は106,300千円となり、前連結会計年度末と変動はありません。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,604,302千円となり、前連結会計年度末に比べ73,144千円の増加となりました。これは主に資本金、資本剰余金がそれぞれ3,005千円増加したこと、また親会社株主に帰属する当期純利益57,205千円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は74.0%(前連結会計年度末は72.1%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ11,095千

円増加し、1,622,116千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は10,414千円（前年同期は148,724千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益86,492千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,214千円（前年同期481千円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1,214千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は1,895千円（前年同期は2,992千円の収入）となりました。これは主に、株式の発行による収入1,955千円によるものであります。

（4）今後の見通し

当社グループの事業環境としましては、Google ChromeにおけるCookieの廃止は取りやめとされましたが、SafariやMicrosoft Edgeなど国内の約60%のブラウザでは、既に3rd Party Cookieが取得できず、また、Chromeにおいても、今後オプトイン形式での同意取得となることも想定され、3rd Party Cookieを活用できるブラウザの比率は低下し続けることが予想されます。また、数年来流動的であった3rd Party Cookieを取り巻く環境が落ち着いたことで、改めてデジタルマーケティングに対する施策を見直す企業が増えております。

このような環境下で、当社の提供するポストCookieソリューションを利用することで、Cookieの有無を問わずターゲット広告を配信できることが優位に働くと考えております。

また、生成系AIを活用した業務の効率化を更に進め、従業員がより生産性の高い環境で働けるよう支援することで、営業機会の最大化と付加価値の高いサービスの提供を目指す方針です。

このため、翌連結会計年度（2025年9月期）の業績見通しにつきましては、売上高3,528,329千円（前年同期比17.8%増）、営業利益128,802千円（同49.5%増）、経常利益127,812千円（同47.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益84,910千円（同48.4%増）を予想しております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,611,021	1,622,116
売掛金	380,219	390,998
契約資産	1,770	9,187
電子記録債権	495	—
貯蔵品	669	798
その他	23,977	26,719
流動資産合計	2,018,152	2,049,819
固定資産		
有形固定資産		
建物	30,225	30,225
減価償却累計額	△22,541	△23,559
建物(純額)	7,684	6,666
工具、器具及び備品	7,579	8,794
減価償却累計額	△6,018	△7,224
工具、器具及び備品(純額)	1,560	1,569
有形固定資産合計	9,245	8,235
無形固定資産		
ソフトウェア	210	—
無形固定資産合計	210	—
投資その他の資産		
繰延税金資産	16,798	16,959
その他	48,594	47,055
投資その他の資産合計	65,393	64,015
固定資産合計	74,848	72,251
繰延資産	89	29
資産合計	2,093,090	2,122,100
負債の部		
流動負債		
買掛金	312,571	302,779
未払法人税等	28,836	12,250
契約負債	1,584	2,409
賞与引当金	25,597	25,228
その他	87,043	68,829
流動負債合計	455,632	411,497
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
資産除去債務	6,300	6,300
固定負債合計	106,300	106,300
負債合計	561,932	517,797
純資産の部		
株主資本		
資本金	473,824	476,829
資本剰余金	453,824	456,829
利益剰余金	580,642	637,847
自己株式	△212	△272
株主資本合計	1,508,078	1,571,234
新株予約権	3,613	10,908
非支配株主持分	19,466	22,159
純資産合計	1,531,158	1,604,302
負債純資産合計	2,093,090	2,122,100

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,982,406	2,995,252
売上原価	2,201,861	2,250,412
売上総利益	780,545	744,840
販売費及び一般管理費		
役員報酬	60,795	62,440
給料及び手当	277,723	282,417
賞与	34,709	35,303
法定福利費	53,877	56,484
地代家賃	34,803	34,803
減価償却費	2,763	2,434
業務委託費	34,934	22,641
賞与引当金繰入額	25,597	25,228
その他	116,472	136,908
販売費及び一般管理費合計	641,676	658,662
営業利益	138,868	86,177
営業外収益		
受取利息	15	136
助成金収入	222	1,280
消耗品売却収入	14	389
その他	163	485
営業外収益合計	414	2,291
営業外費用		
支払利息	—	1,156
為替差損	157	605
その他	59	216
営業外費用合計	217	1,977
経常利益	139,065	86,492
税金等調整前当期純利益	139,065	86,492
法人税、住民税及び事業税	39,329	26,755
法人税等調整額	△1,301	△161
法人税等合計	38,028	26,594
当期純利益	101,037	59,897
非支配株主に帰属する当期純利益	153	2,692
親会社株主に帰属する当期純利益	100,883	57,205

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益	101,037	59,897
包括利益	101,037	59,897
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	100,883	57,205
非支配株主に係る包括利益	153	2,692

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	469,753	449,753	479,759	△212	1,399,053	—	19,312	1,418,366
当期変動額								
新株の発行	4,070	4,070			8,140			8,140
親会社株主に帰属する 当期純利益			100,883		100,883			100,883
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)						3,613	153	3,767
当期変動額合計	4,070	4,070	100,883	—	109,024	3,613	153	112,791
当期末残高	473,824	453,824	580,642	△212	1,508,078	3,613	19,466	1,531,158

当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	473,824	453,824	580,642	△212	1,508,078	3,613	19,466	1,531,158
当期変動額								
新株の発行	3,005	3,005			6,010			6,010
親会社株主に帰属する 当期純利益			57,205		57,205			57,205
自己株式の取得				△59	△59			△59
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)						7,295	2,692	9,988
当期変動額合計	3,005	3,005	57,205	△59	63,156	7,295	2,692	73,144
当期末残高	476,829	456,829	637,847	△272	1,571,234	10,908	22,159	1,604,302

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	139,065	86,492
減価償却費	2,763	2,434
株式報酬費用	12,112	14,269
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,506	△368
受取利息	△15	△136
支払利息	—	1,156
売上債権の増減額 (△は増加)	45,705	△17,701
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,048	△128
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,977	△9,791
その他	3,131	△21,835
小計	185,328	54,390
利息の受取額	15	136
利息の支払額	—	△1,156
法人税等の支払額	△36,619	△42,956
法人税等の還付額	0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	148,724	10,414
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△481	△1,214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△481	△1,214
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	2,992	1,955
自己株式の取得による支出	—	△59
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,992	1,895
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	151,235	11,095
現金及び現金同等物の期首残高	1,459,785	1,611,021
現金及び現金同等物の期末残高	1,611,021	1,622,116

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めておりました「消耗品売却収入」は営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度において独立掲記しております。この表示方法を反映させるため、前連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において「営業外収益」の「その他」に表示しておりました177千円は、「消耗品売却収入」14千円、「その他」163千円として組替えております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度（自 2022年10月1日 至 2023年9月30日）

当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当連結会計年度（自 2023年10月1日 至 2024年9月30日）

当社グループは、DMP事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	458.69円	474.49円
1株当たり当期純利益	30.77円	17.29円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	29.95円	16.99円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当連結会計年度 (2024年9月30日)
純資産の部の合計額 (千円)	1,531,158	1,604,302
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	23,079	33,068
(うち新株予約権 (千円))	(3,613)	(10,908)
(うち非支配株主持分 (千円))	(19,466)	(22,159)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	1,508,078	1,571,234
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	3,287,766	3,311,429

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	100,883	57,205
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	100,883	57,205
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,278,709	3,307,842
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	89,497	60,088
(うち新株予約権 (株))	(89,497)	(60,088)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。